

文京区補助金等チェックシート（実績検証用）

所属 福祉部介護保険課事業指導係

問合せ先 03 - 5803 - 1204

1 補助金の名称等

3年度調査

補助金の名称	地域密着型サービス事業所改修補助金							
根拠規定等	文京区地域密着型サービス事業所改修補助交付要綱							
創設年月	平成	31	年	4	月	経過年数 〔自動計算〕	2年	終了予定年月
見直し年月	令和	2	年	9	月	経過年数 〔自動計算〕	1年	
見直しの内容	・別表の構成の見直し。 ・交付申請書(別記様式第1号)において規定する添付書類を、一部追加。							
予算科目	款	項	目	大事業	中事業	計画事業番号		
	5 民生費	2 老人福祉費	1 老人福祉事業費	29 地域密着型サービス施設整備費補助	1 地域密着型サービス施設整備費補助			
補助金の種別	<input type="checkbox"/> 奨励的補助 <input checked="" type="checkbox"/> 施設運営補助 <input type="checkbox"/> 扶助的補助 <input type="checkbox"/> 投資的補助 <input type="checkbox"/> 利子補給							

2 補助金の概要

補助目的	区内に所在する地域密着型サービス事業所の老朽化、経年劣化の解消及び安全確保のために必要となった浴室、トイレ、洗面等の給排水衛生設備及び冷暖房設備(換気設備含む)等の改修に対して、修繕費の一部を予算の範囲内で補助することにより、既存の地域密着型サービス事業所の環境を改善し、利用者へのサービスの質の向上を図る。また、区内において将来必要となる地域密着型サービス施設の整備を促進する。						
補助事業等の内容	区内に所在する宿泊を伴う地域密着型サービス事業所(認知症高齢者GH、小規模多機能型居宅介護)のうち、10年以上運営を継続している事業所を対象に、老朽化、経年劣化の解消及び安全確保のために必要となった給排水衛生設備及び冷暖房設備(換気設備含む)等の改修に対して、修繕費の一部を補助する。						
補助対象経費の内容	浴室(浴槽、シャワー、推進器具、ガス、給湯器等)、トイレ(便器、フラッシュバルブ、スイッチ等)、流し・洗面台、冷暖房設備(換気設備含む)の取換え・修繕の工事及びフロスの張替え等、老朽化・経年劣化の解消及び安全確保のために必要となった改修費						
補助事業者等	<input type="checkbox"/> 区民 <input type="checkbox"/> 地域活動団体 <input type="checkbox"/> NPO(特定非営利活動団体) <input checked="" type="checkbox"/> 事業者 <input type="checkbox"/> その他 [特定の相手方に補助している場合は具体的に記入]						
補助金の算出	<input checked="" type="checkbox"/> 定率 (補助率 1/2(上限あり)) <input type="checkbox"/> 定額 (補助額)						
	<input type="checkbox"/> 補助単価 (補助単価 単位) <input checked="" type="checkbox"/> その他						
	[その他の場合は具体的に記入] 1事業者あたり、100万円を上限とする。 [定額又は補助単価の場合は金額設定の考え方を具体的に記入] 補助制度を利用した設備と同一の設備については、その後10年間補助申請できないものとする。						
公募の状況	非公募						
実績報告書時における 使途の確認方法	<input checked="" type="checkbox"/> 領収書 <input checked="" type="checkbox"/> 契約書 <input type="checkbox"/> 決算書 <input type="checkbox"/> 成果物 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (工事後の写真、請求書等)						
補助・単独の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 区単独	負担割合	区 1/2	国	都	補助対象者 1/2	
	<input type="checkbox"/> 補助(区上乗せ無し) <input type="checkbox"/> 補助(区上乗せ有り)	上乗せの内容・理由					

3 交付実績

(件、千円)

項目	30年度(決算)	元年度(決算)	2年度(決算)	3年度(予算)
交付(見込み)件数	-	4	1	7
決算(予算)額	-	2,592	1,000	7,000
国庫支出金	-	0	0	0
都支出金	-	0	0	0
その他	-	0	0	0
一般財源	-	2,592	1,000	7,000
交付実績の特記事項				

4 補助金の交付の適否に関する基準 [○:適合、△:適合しているが課題あり、×:不適合、-:非該当]

項目	内 容	判定	判定の理由(△、×の場合のみ記載)
必要性 (公益性)	補助事業等が、社会情勢や区民ニーズに適合しているか	○	
	基本構想、総合戦略、個別計画等の区の政策に適合しているか	○	
	区と区民等の役割分担の中で、区が補助すべき事業であるか	○	
	実施しなかった場合に大きなマイナスの影響が生じるか	○	
公平性	補助要件に該当する補助事業者等であれば、誰でも補助金の申請をする機会が確保されているか	○	
	交付先は適正な手続きによって決定されているか	○	
効率性 (有効性)	補助金の交付以外の代替策はないか	○	
	補助金の交付による効果が認められるか	○	
	補助金額に見合う具体的効果が認められるか	○	
	事業実施の効果が広く区民に還元されているか	○	
適正性 (適格性) (妥当性) ※個人等の補助金については不要	法令等に抵触していないか	○	
	団体等の活動内容が補助目的と合致しているか	○	
	団体等の会計処理や補助金の使途が適正か	○	

5 効果、課題及び今後の方向性

効果	施設改修費補助を実施し、必要な改修が適時行われ老朽化した設備が刷新されたことにより、利用者が安全で快適に過ごすことのできる環境を確保することができた。
課題	開設から10年を経過した事業所が増加していることに伴い、経年劣化による施設修繕が増加している。
今後の方向性	利用者の安全を確保し安定した事業を継続していくための支援の提供が今後も必要であり、事業所における安定した事業の継続及びサービスの質の向上を図るため、引き続き支援を行っていく。